

会 議 録

会議名 (審議会等名)	第7回 相模原市教育振興計画策定委員会			
事務局 (担当課)	教育局教育総務室 電話042-769-8280(直通)			
開催日時	令和元年9月5日(木) 午後6時00分から午後8時00分まで			
開催場所	相模原市役所 第2別館3階 第3委員会室			
出席者	委員等	17人(別紙のとおり)		
	事務局	26人(教育局長他25人)		
公開の可否	可	不可	一部不可	傍聴者数 1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 次期相模原市教育振興計画(素案)について 3 その他 4 閉会 			

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員長、 は委員等、 は事務局の発言)

1 開会

2 次期相模原市教育振興計画(素案)について

【全体】

教育振興計画と子ども・子育て支援事業計画との関係性がわかるように記載してほしい。

【基本方針1 未来を切り拓く力の育成】

新たな概念でキャリア教育を推進する場合、職業教育と誤解を受けないよう、また、「つながる力」、「自律する力」、「見通す力」、「乗り越える力」の4つの力を具体的にどのように育成するかなど、その内容を市民や現場の教員にわかりやすく記載してほしい。

特に市民向けに易しく表現することは重要だ。

キャリア教育は学校教育だけでなく、その先の生涯学習においても推進していくべきではないか。

キャリア教育の推進で子どもたちに夢や目標を持ってもらうため、相模原市出身で活躍している人を活用した取組などを実施すると良いのではないか。

自己肯定感の育成には、学校教育以外のことも関係しており、基本方針1の成果指標として問題ないか。

学力向上に向けた取組として教科担任制や少人数教育を推進することだが、それぞれにメリットとデメリットがあるところ、どのように使い分けをするのか。

各学校の実情に応じ、それぞれにとって効果的な手法を導入したい。

【基本方針2 新しい時代に活躍できる力の育成】

基本方針7の施策の説明文には「地域の歴史・文化」とあるため、基本方針2の説明文についても、「他国の文化理解」だけでなく、他国の歴史理解も追加してはどうか。

グローバルに活躍できる力の育成において、英語は単なるツールに過ぎず、自国や他国の歴史・文化を理解することの方が重要ではないか。

【基本方針3 共生社会の実現に向けた取組の推進】

特別支援教育について、「主な取組」が学ぶ場ごとに整理されているが、子どもの状態に応じ、学ぶ場を柔軟に変更できることに留意してほしい。

不登校支援について、フリースクール等への助成は現在実施しているか。

現在は実施していないが、今後、他市や国の動向を踏まえて検討したい。

ネットによるいじめを防止するような取組が必要ではないか。

基本方針2に記載されている、情報セキュリティ・モラルに関する資質・能力を育成する中で取り組んでいきたい。

基本方針3にも記載した方がわかりやすい。

【基本方針 5 生涯にわたるスポーツ活動の支援】

スポーツを実施することのハードルが高く感じる。体を動かしたいと思った時に気軽にできるような場づくりについて検討してほしい。

【基本方針 6 子どもたちの成長を支える取組の推進】

子どもの遊び場づくりの中に、自然環境を生かしたなどの相模原市の特徴を生かした取組を記載してはどうか。

自然環境を生かした冒険遊び場を拡大していきたいと考えており、記載を検討したい。

【基本方針 8 家庭を支える取組の推進】

家庭を支えるに当たっては、保護者だけでなく子どもへの支援といった視点も考えられないか。

例えば、子ども自身がSOSを出せる仕組みとして子どもの権利相談室は設置しているが、家庭教育支援の分野で子どもに対して何ができるのかは検討させていただく。家庭教育支援では、良好な親子関係等を支えることが重要である。

絵本の読み聞かせを奨励する取組を行っており、親子の愛着形成を図っている。基本方針 8 の成果指標は、現状と課題に自己肯定感に関する記載もあるとおり、量的なものではなく質的なものであるべきだ。

【基本方針 9 学校指導体制の充実】

「人間性、信頼性、向上心を兼ね備えた教員を確保する」とあるが、教科等の専門的な指導力も必要ではないか。

他市では、教員を民間の若者・子ども支援の現場に年単位で出向させることで視野を広くし、学校教育に生かしている事例があるが、相模原市でも検討してはどうか。

教育以外の分野に関する研修は重要であると認識しており、夏季休業期間中に社会福祉施設において体験研修を実施しているが、他の分野に関する研修についても検討したい。

教員研修を教員志望者向けのアピールポイントにしている自治体があるが、相模原市の教員になれば得られるメリットをもっと押し出して教員志望者を募集してはどうか。

3 その他
特になし

4 閉会

以 上

相模原市教育振興計画策定委員会委員等 出欠席名簿

(令和元年9月5日開催)

	氏名	所属等	出欠席	備考
1	飯島 沙織	特定非営利活動法人相模原ライズ・アスリート・クラブ クラブマネージャー	出席	
2	内野 智之	神奈川県立津久井養護学校 校長	出席	
3	大貫 勲	相模原市立大沢公民館 館長	欠席	
4	大貫 君夫	相模原市民生委員児童委員協議会 副会長	欠席	
5	後藤 直樹	神奈川県立麻溝台高等学校 校長	出席	
6	小橋 隆司	株式会社デスケル 代表取締役	出席	
7	酒井 朗	上智大学 教授	出席	委員長
8	佐藤 敦子	公募	出席	
9	佐藤 毅彦	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 教授	出席	
10	中里 浩章	相模原市立小中学校PTA連絡協議会 会長	出席	
11	永保 貴章	一般社団法人相模原市幼稚園・認定こども園協会 副会長	欠席	
12	西出 利一	公募	出席	
13	秦野 玲子	RE Learning 代表	出席	副委員長
14	原田 康子	公募	出席	
15	藤井 智	特定非営利活動法人文化学習協同ネットワーク 常務理事	出席	
16	星山 麻木	明星大学 教授	出席	
17	若林 由美	相模原市立小中学校PTA連絡協議会 サポーター	出席	

【関係者】

18	渡邊 仁	相模原市立東林小学校 校長	出席	
19	守屋 和幸	相模原市立北相中学校 校長	出席	
20	岩本 勉	一般社団法人相模原市幼稚園・認定こども園協会 副会長	出席	